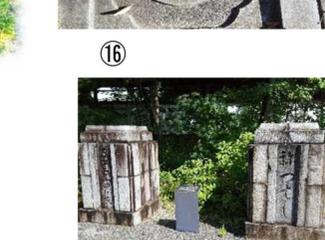
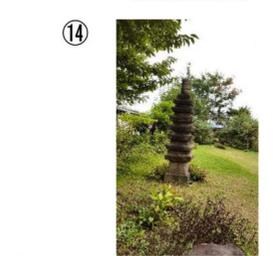
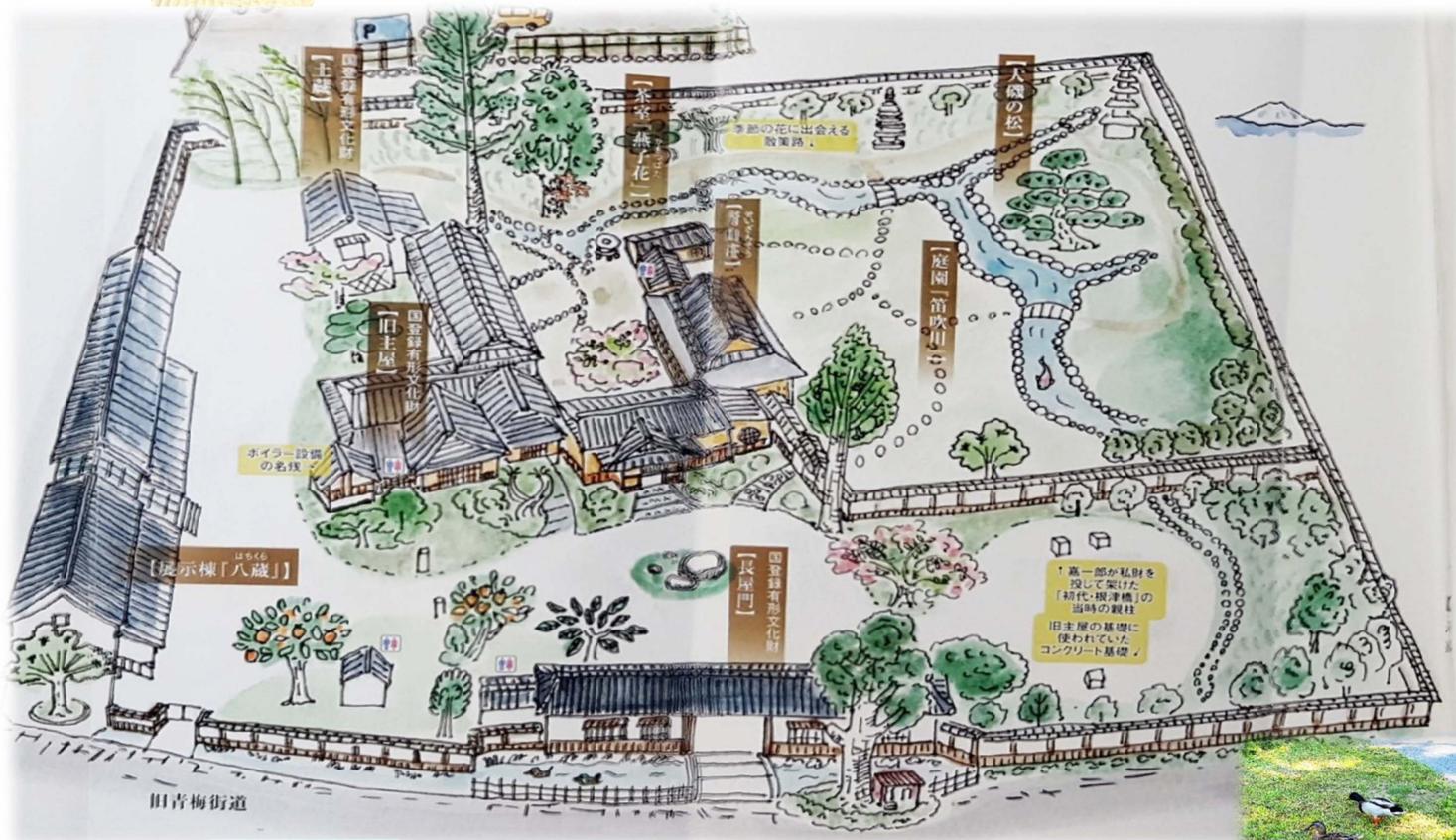
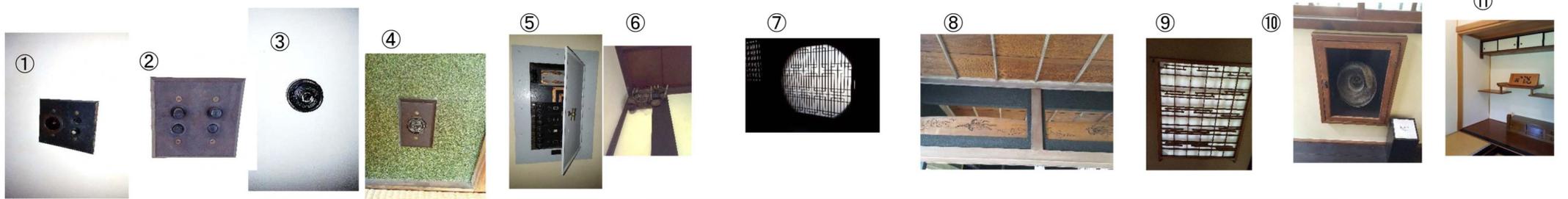


# 根津記念館の中でさがしてみよう



【解(かい) 説(せつ)】

- ①、②、③ 古いスイッチプレートです。この屋敷を平成15年に市にご寄付いただいたときにも、まだ使われていました。何種類かありますので、あちらこちらで探してみてください。
- ④旧主屋の昭和8年当時のコンセントです。1階主人室の床の間の近くにありますが。当時は照明以外では電気を使う道具(家電製品)が少なかったため、コンセントはあまり必要がありませんでした。
- ⑤、⑥ 昭和8年当時の大変珍しい、埋め込み式の配電盤とその電気設備です。
- ⑦旧主屋2階の机のある部屋(書斎)の窓です。このガラス戸を開けると、台所の屋根⑳が見られます。
- ⑧旧主屋の和室の欄間(らんま)です。
- ⑨旧主屋の座敷の明りとりです。中庭と反対の廊下側に2か所あります。
- ⑩消火栓です。旧主屋から青山荘への通路手前にあります。
- ⑪青山荘の応接室の書院です。もとは床の間のある和室を移築させ、床を合板で仕上げ、洋間にした応接室で、お茶席への控えの間として使われたようです。
- ⑫青山荘の奥の茶室の外にあります。「つくばい」と言い、茶室に上がる前に手をゆすぐものです。
- ⑬中庭の雪見灯籠です。
- ⑭庭園にある石塔。⑬とともに根津嘉一郎の好みで選んだものであると言われています。
- ⑮長屋門の売店の向かいにあります。根津家の家紋「丸に根笹」です。庭の隅から発掘されました。屋敷墓地に使われていたのではないかと考えています。
- ⑯嘉一郎が私財を投じて架けた初代・根津橋の親柱です。現在は建て替えられています。
- ⑰主屋に使用されていたコンクリート布基礎。昭和8年当時コンクリートは非常に高価なため一般家庭には使用されていませんでした。
- ⑱井戸です(現在は使えません)。長屋門のトイレのそばにあります。
- ⑲当時は最新鋭だったボイラー設備、ここで沸かしたお湯を上部のタンクに上げ、便所の手洗いまでお湯を引いていました。
- ⑳ ⑲の建物の中の五右エ門風呂です。神奈川県大磯町から移築したものだそうです。
- ㉑嘉一郎が小学校への教材に寄贈したミシンです。展示棟には他にも顕微鏡や人体模型が展示されています。
- ㉒根津嘉一郎の書『成功は誠意と努力にあり』
- ㉓三階建ての土蔵の、一階天井に展示してあります。屋敷の柱と屋根が仕上がったところで行われる神事「上棟式」に使用され、その後屋根裏の梁(はり)に設置される『鏑矢(かぶらや)』と言います。
- ㉔土蔵に展示されているオルガンです。ピアノを運べないような山間地の小学校に寄贈されたそうです。
- ㉕上の扉の中に氷を入れ、下に入れたものを冷やす、当時の冷蔵庫です。旧主屋の台所にあります。展示にあたり復原しました。
- ㉖旧主屋の台所の天井にある明りとりです。明るさは電気のものではありません。
- ㉗ ㉖の屋根の上になります。2階の窓から見てみてください。建設当時はガラスがはめ込まれていました。
- ㉘長屋門にあります。根津家でも犬を飼っていたようです。